

ケーブル技術ショー2024出展者募集説明会

質疑応答

No.	質問	回答
出展申込について		
1	第一次申込と第二次申込の違いはなんですか？	第一次申込と第二次申込では、出展者説明会における小間位置およびセミナー/ステージ時間枠の抽選順が異なります。第一次申込は「第一抽選グループ」、第二次申込は「第二抽選グループ」となります。詳しくは「出展のご案内」P13または、公式ウェブサイト「出展・利用のお申込み」の◆技術展示会小間位置・技術セミナー/会場内オープンステージ時間枠抽選順についてをご確認ください。
案内状について		
1	案内状は紙のみでしょうか？デジタル案内状、pdf版などは、採用しませんか？	案内状が「出展のご案内」の冊子のことであれば、PDFも用意しております。本ページの「出展のご案内PDF」からダウンロードしてください。案内状が「来場者向け案内状パンフレット」のことであれば、従来通り印刷物のみのご提供を考えております。詳細につきましては、4月10日（水）の出展者説明会にてご案内いたします。
基礎小間形状について		
1	スタンダードブースの会場壁面側が高さ制限2.7mということですが、どういう構造でしょうか。3面が4mにもかかわらず、1面だけが2.7mとなるという構造がイメージできません。	<p>頂いたご質問ですが、「出展のご案内」P9または、公式ウェブサイト「出展・利用のお申込み」の基礎小間仕様欄「スタンダードブース/スモールブース 共通の項 ※トータルソリューションZONEに関しては、セットバック不要で高さ4m以下まで施工可能ですが、会場壁面側は高さ2.7m制限とします。に関するご質問かと思われま。恐れ入りますが、会場壁面から1m内側までは高さ制限2.7mでお願いいたします。</p> <p>会場壁面側のみ1mセットバック高さ制限2.7m</p> <p>なお、テクノロジーZONE、地域DX・地方創生ZONEについては、ブース4面高さ制限は2.7m以下 1mセットバック条件下で4m以下まで施工可能です。</p>
セミナーについて		
1	会場内オープンステージが2会場になりましたが、定員数が若干、異なります。申込み時点で、どちらか好きな方を選ぶのでしょうか。	会場内オープンステージですが、申込み時点で選べるのは日にちだけです。あとは、出展者説明会の際に、先着順で時間枠の抽選を行う際に、会場も選ぶことになります。
オンライン展示会について		
1	オンラインの1ページへの掲載できる情報量はどれくらいですか？	<p>出展者紹介ページ（個社ページ・公式ウェブサイト）は、各展示品紹介（100文字まで）、画像掲載、詳細ページへリンク、名刺交換、出展者情報（お問い合わせ）となります。展示品と画像は基本的にセットで一点、一社あたり3点までが標準で、掲載点数は追加可能ですが、詳細説明ページ数に準じます。</p> <p>出展製品の詳細説明ページ（オンライン展示会）は、1ページあたり展示品紹介（500文字まで）、詳細解決提案、導入事例、デモ・イベント情報、自社ページへリンク、画像の掲載、パネルデータの掲載、セミナー動画の公開、プレスリリース、名刺交換、アンケート、お問い合わせとなります。画像・動画・PDFの掲載は計6点まで（組み合わせ自由）</p> <p>詳しくは「出展のご案内」P5、P12または、公式ウェブサイト「出展・利用のお申込み」のオンライン展示会（出展要領）をご確認ください。</p> <p>今回のオンライン展示会は、情報量が多過ぎると、必要な情報や見たい情報が埋没してしまうため、閲覧者の注意力や忍耐力を考慮して、1ページあたりの情報量を制限し、パッと見て必要な情報が掲載されているかどうか判断できる、視覚的にわかりやすいシンプルなデザインで設計を進める方向です。</p>
2	オンライン展示会のサイトのフォーマットは固定になりますか？	出展者紹介ページ（個社ページ・公式ウェブサイト）や出展製品の詳細説明ページ（オンライン展示会）に関しては、出展者によって、デザインや見せ方がバラバラで、全く統一がとれていなければ、閲覧者は混乱してしまいます。そのため、どの出展者のページを見ても、閲覧者が同じ要領で情報を取得できるように、一定のフォーマットを設ける方向で設計を進めておりますが、ある程度のデザインの自由度は確保する予定です。
3	オンライン展示会は、ケーブル技術ショーの公式ページ内で認識されていますでしょうか？ 個社ページとは別になりますか？	オンライン展示会は2部構成で、来場者がログイン不要で閲覧可能な出展者一覧、出展者概要説明（個社ページ）などと、閲覧時にログインが必要で来場者リード情報を出展者へ提供する、出展製品詳細説明ページほか、技術展示会実施の技術セミナー（会場内オープンステージ含む）のアーカイブ動画、オンラインセミナーなどで構成します。
オンラインビジネスマッチングについて		
1	オンラインビジネスマッチングに参加するには、どのような条件や要件がありますか？	事前調整型のビジネスマッチングのため、基本的には、自治体やケーブルテレビ事業者のニーズや課題、悩み、ボトルネックに対して、自社で提供できる製品やサービスが課題解決につながるソリューションであること、つまりお互いの条件が一致する必要があります。そのため、申し込んだ相手と100%マッチングできるとは限りません。相手の自治体さまやケーブルテレビ事業者さまは複数の出展者から、最適な商談相手を選ぶので、大変申し訳ございませんが、申込みを断られる可能性もあります。
2	自治体への案内は事務局が行うのですか？	基本的には事務局が中心となって、業界メディアや販路開拓支援NPO法人などの協力の下、全国各地の47都道府県で計1,718市町村のうち、「ケーブルテレビのサービスエリア」である1,129ヶ所（複数事業者による重複を除く）を中心に、チラシや電話、メールなどを使って参加を呼びかけます。具体的には自治体の総務や企画などのDX化を推進する部署にコンタクトする予定です。また、日本ケーブルテレビ連盟さまに協力を要請して、ケーブルテレビ事業者さまから各自治体に声をかけることも検討しております。
3	また、どのくらいの自治体に参加する予定でしょうか	全く初めての試みであり、お約束は出来ませんが、20~30は参加するように頑張りたいと思っております。
4	説明されていたら申し訳ないですが、参加費用は発生しますか	参加費は無料です。ただし、マッチング成立ごとの、1商談ごとにマッチング手数料が発生します。正式な金額は4月10日（水）の出展者説明会で発表いたします。
5	オンライン面談時のZoomなどはどちらが用意するのでしょうか。	事務局で、オンライン面談時のZoomを用意します。具体的には、自治体やケーブルテレビ事業者のニーズと出展者のソリューションを照合したマッチング結果を連絡し、それぞれの日程を調整した上で、オンライン面談の開催日時、参加担当者名、URLなどを事務局からご連絡いたします。
6	オンラインビジネスマッチングの商談時間は、どのくらいですか？また、商談の進め方や注意点はありますか？	<p>基本的には1回30分くらいが目安です。</p> <p>調整型ビジネスマッチングのため、事前にお互い、何を求めている、何を提供できるのかは、ハッキリとわかっています。</p> <p>そのため、簡単な自己紹介のあとは、出展者はエントリーシートの内容を簡単に説明して、自治体さまやケーブルテレビ事業者さまからのご質問に答える形となります。</p> <p>最初のオンライン商談は、次の商談につなげるのが重要ですので、次のアクションやフォローアップの方法を確認し、何らかの宿題を頂いたり、次の面談の約束を頂いたりするようにした方が良いでしょうと思います。</p>
7	オンラインビジネスマッチングでマッチングされた相手との商談がうまくいかなかった場合、再度別の相手との商談を申し込むことはできますか？	オンラインビジネスマッチングの期間内であれば、再度、別の相手に商談を申し込むことは可能ですが、既に、その相手が他の出展者と商談済みの場合は、申し込んでも断られる可能性があります。
8	ビジネスマッチングで、自社が説明しているものを展出しなくても大丈夫ですか。また、提案中のソリューションが、イコール展示品とは限らなくても大丈夫か、という事を教えてください。	オンラインビジネスマッチングは、基本的に自治体さまやケーブルテレビ事業者さまに対して、自社で取り扱っている製品やサービスをソリューションとして、ご提案するものです。そのため、原則的には、ケーブル技術ショーに出展していない製品やサービスでも差し支えありません。しかし、ビジネスマッチングで面談した相手が、後日、より詳しい情報を知りたいと思って、出展製品の詳細説明ページ（オンライン展示会）を見たり、技術展示会の会場を訪れたりしても、その提案したソリューションの影も形も無ければ、不審に思われてしまいます。そのため、せめて、出展製品の詳細説明ページ（オンライン展示会）には、当該ソリューションの説明ページを作成した方が良いでしょうと思います。